

<参考2> 2020年の貯蓄・負債をめぐる主な動き

貯蓄・負債関係

- ・ ゆうちょ銀行が定期貯金の金利を0.01%から0.002%に引下げ。定期性の貯金商品の金利引下げは2016年3月以来で、2007年の民営化後では最低（4月）
- ・ 1人当たり10万円を支給する特別定額給付金の申請受付を開始（5月）
- ・ 経団連がまとめた大企業が支給するボーナスの平均妥結額は、夏90万1147円、冬86万5621円と、それぞれ前年比2.17%の減少、9.02%の減少（8月及び12月）
- ・ 銀行口座と連携して利用する決済サービスを提供している事業者を通じて、銀行口座から不正な出金を行う事案が発生（9月）
- ・ 日経平均株価は11月26日、前日に米株式市場でNASDAQ総合株価指数が過去最高値を更新した影響で、終値2万6537円となり、1991年4月以来およそ29年ぶりの高値を更新（11月）
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、住宅ローン、カードローン等の返済が困難となつた人を対象に、返済負担を軽減する制度を開始（12月）
- ・ 少額投資非課税制度「つみたてNISA」の2020年末時点の口座数は302万8259（速報値）と、1年前から約60%の増加、買付額は6878億円と約131%の増加（12月）
- ・ 内閣府が公表した4～6月期の家計貯蓄率は21.8%（季節調整値）と、特別定額給付金の支給や個人消費が落ち込んだ影響もあり、比較可能な1994年以降で最高。7～9月期の家計貯蓄率も11.3%と引き続き高水準
- ・ 2021年1月時点の住宅地の公示地価は、5年ぶりの下落
- ・ 2020年の新設住宅着工戸数は前年比9.9%減となり、4年連続の減少

その他

- ・ 山手線で49年ぶりの新駅となる「高輪ゲートウェイ駅」が品川～田町間に開業（3月）
- ・ 東京オリンピック・パラリンピックの開催延期が決定（3月）
- ・ 高校野球（春夏の甲子園）の開催中止や、プロ野球、大相撲などの国内主要スポーツの開催延期（3月）
- ・ Nintendo Switch（ニンテンドースイッチ）ソフト「あつまれ どうぶつの森」の世界販売本数が発売から12日間で1177万本を記録（3月）
- ・ 道路交通法改正により、妨害運転（「あおり運転」）に対する罰則の創設（6月）
- ・ 梅雨前線が停滞した影響で九州を中心に記録的な豪雨となり、熊本県球磨川などが氾濫（7月）
- ・ 約7年8か月ぶりに首相交代。菅義偉内閣が発足（9月）
- ・ 統計開始以来初となる、各地で11月に連続して夏日を観測
- ・ 10月に公開した「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」の興行収入が公開73日間で歴代一位到達（12月）
- ・ 2020年の台風の日本上陸、2008年以来12年ぶりになし